

誕生100年を迎えた
社会派の巨匠・山本薩夫監督の代表作を特集。



忍びの者 ©1962角川書店

特別企画

山本薩夫監督特集

誕生100年を迎えた
社会派の巨匠・山本薩夫監督の代表作を特集。

山本薩夫監督特集

会期:7月6日(水)~7月31日(日) ※休館日・休映日除く

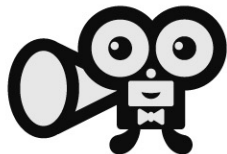
観覧料:600円(大人)/500円(大学生・高校生)/400円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は300円(会員証の提示が必要です。)



山本薩夫監督

1910年鹿児島県生まれ。大学在学中に左翼運動に傾倒し、早稲田大学を中退。伊藤大輔監督の推薦で松竹蒲田撮影所に入所。成瀬巳喜男監督の助監督などを務め、成瀬監督と共にP.C.L.に移籍。37年に「お嬢さん」で監督デビューする。戦前の代表作としてメロドラマの「母の曲」(37年)、新鋭戦闘機のPR映画「翼の凱歌」(42年)などがある。

43年に召集され中国大陸に渡る。この時の戦争体験は山本監督のその後の作品に大きく影響する。46年帰国。亀井文夫監督と共同で「戦争と平和」(47年)を監督。東宝争議の中で退社。今井正、亀井文夫らと独立プロ新星映画社を設立。55年に山本プロを設立するなど独立プロの旗手として活躍する。その後大映や日活、東宝などでも活躍した。

「真空地帯」「白い巨塔」「華麗なる一族」(74年)など社会派の巨匠として知られる山本監督だが、忍者ブームを巻き起こした娯楽作品「忍びの者」、秀逸なコメディ「にっぽん泥棒物語」など、単なる社会派ではない多面的な才能を発揮した日本映画を代表する巨匠であった。83年膀胱癌のため死去。

6(水) 11:00 | 30(土) 11:00

真空地帯

監督:山本薩夫/出演:木村功 下村勉
1952年/35ミリ/モノクロ/128分/新星映画社

昭和19年。陸軍刑務所に2年間服役していた木谷が大阪の連隊に帰ってくる。木谷は上司の権力争いに巻き込まれて一方的に罪を着せられたのだ。日本の軍隊内部を初めて本格的に描き、毎日出版文化賞を受賞してベストセラーとなった同名小説の映画化。上司への絶対服従、特殊な人間関係など軍隊の非人間性を痛烈に告発した作品。



6(水) 14:00 | 10(日) 14:00

あゝ野麦峠

監督:山本薩夫/出演:大竹しのぶ 原田美枝子
1979年/35ミリ/カラー/154分/新日本映画社

明治36年。飛騨の山村の少女達はわずかな契約金で、野麦峠を越えて信州諏訪の製糸工場に働きに行く。糸は外国に輸出するために、厳格な基準に合格しなければならない。河合村出身のはなとときは劣等組だが、みねは社長から一目おかれるほどの優良工女だった。明治政府の富国強兵政策をになった少女達の姿を描いた感動作。



8(金) 11:00 | 10(日) 11:00 | 14(木) 11:00

忍びの者

監督:山本薩夫/出演:市川雷蔵 藤村志保
1962年/35ミリ/モノクロ/104分/大映

戦国末期の伊賀の国。百地三太夫は配下の下人に織田信長暗殺を命じる。優れた忍者である石川五右衛門は、三太夫の妻と関係を持っていた。三太夫は信長を暗殺すれば五右衛門を許すと約束する。石川五右衛門は忍者という新解釈で、超人的な忍者達の活躍を描いた異色の時代劇。忍者映画が流行する先鞭となった娯楽作品で大ヒットとなった。



7(木) 11:00 | 13(水) 11:00 | 16(土) 14:30

戦争と人間 第一部 運命の序曲

監督:山本薩夫/出演:芦田伸介 浅丘ルリ子
1970年/DVD/カラー/194分/日活

昭和3年。新興財閥伍代家は満州に進出していた。伍代家当主由介の弟喬介は、満州で表向きは運送業だが、裏ではアヘンの密売やテロ活動を行っていた。悪化する満州情勢の中。昭和6年関東軍は柳条湖付近で満鉄を爆破、国民政府の謀略として攻撃を開始する。五味川純平の同名大河小説の映画化。山本監督のライフワークともいべき超大作。※途中5分間の休憩あり。



7(木) 15:00 | 13(水) 15:00 | 17(日) 11:00

戦争と人間 第二部 愛と悲しみの山河

監督:山本薩夫/出演:北大路欣也 山本圭
1971年/DVD/カラー/182分/日活

伍代家の次男俊介は民主的な思想の学生であり、軍に近い伍代家そのものに対して怒りを募らせる。また彼は人妻の温子に恋をしていた。俊介の妹・順子は俊介の親友である標耕平に好意を抱いていた。満州事変から昭和12年の蘆溝橋事件までを背景に、自らの愛と信念を貫こうとする俊介を中心に、様々な登場人物の人間模様が描かれる。※途中5分間の休憩あり。



8(金) 14:00 | 14(木) 14:00 | 17(日) 15:00

戦争と人間 第三部 完結編

監督:山本薩夫/出演:北大路欣也 吉永小百合
1973年/DVD/カラー/189分/日活

昭和12年、日中全面戦争が始まり日本軍は快進撃を続ける。伍代家長女・由紀子は銀行頭取の息子と政略結婚をする。次女・順子は標耕平との結婚を決意し、伍代家を出る。そして耕平は召集されていく。俊介は伍代産業の満州支社に赴任、密かに反戦活動を行うが警察に逮捕される。日本が戦争に至る経緯と、戦争に翻弄される人々を描いた超大作の完結編。※途中5分間の休憩あり。



9(土) 11:00 | 23(土) 11:00 | 27(水) 11:00

泥棒物語

監督:山本薩夫/出演:三国連太郎 佐久間良子
1965年/35ミリ/モノクロ/117分/東映

泥棒の林田義助は、ある夜消防団に追われて逃げる途中、不審な九人の男と出会う。その夜、「松川事件」が起きる。義助がその夜出会った男達と違う人が裁判にかけられていることを知った義助は証言台に立つ決心をする。「松川事件」で実際に泥棒が証人として立ったことをヒントにしたもの。検察の理論が泥棒の理論により論破されるというユニークなコメディ映画。



©東映

9(土) 14:00 | 16(土) 11:00 | 21(木) 14:00

白い巨塔

監督:山本薩夫/出演:田宮二郎 東野英治郎
1966年/35ミリ/モノクロ/150分/大映

浪速大学医学部では定年退官となる東教授の後任が話題となっていた。東の教え子であり天才的な腕前を持つ財前五郎が最有力だったが、東は傲慢な財前を嫌い、金沢大学の菊川を後任に推薦する。山崎豊子の同名小説の映画化。巨大病院の中の派閥抗争の内幕を描き、話題となった社会派映画の傑作。



©1966角川書店

15(金) 14:00 | 23(土) 14:00 | 28(木) 14:30

松川事件

監督:山本薩夫/出演:小沢弘治 宇野重吉
1961年/16ミリ/モノクロ/162分/松川事件劇映画製作委員会

昭和24年8月。福島、東北本線松川駅付近で、列車の脱線転覆事件が起きる。容疑者として逮捕された19才の赤間は、事件は国鉄労組の仕業と睨む警察の拷問を受け、検察側の筋書きどおりの供述をしてしまう。実際に起きた松川事件の裁判記録を元に映画化された作品。裁判を支援する大勢の人々の支援により製作され、事件を広く知らしめた。



©独立プロ名画保存会

15(金) 11:00 | 18(月・祝) 11:00 | 29(金) 11:00

暴力の街

監督:山本薩夫/出演:志村喬 池部良
1950年/16ミリ/モノクロ/112分/「ペン偽らず」製作委員会

埼玉県、本庄町。この町ではヤクザが警察や町議にも手を回し、ヤミ織物の横流しを行っていた。事件を知った大東新聞の記者は町の人々と暴力追放の活動を始め、大東新聞の支局からも応援がやって来る。朝日新聞に掲載された「ペン偽らず」を元にした作品。戦後独立プロ運動の先駆となった歴史的な作品で、実際の撮影でも本物の暴力団の妨害を受けたが、それを乗り越えて完成した。



©独立プロ名画保存会

18(月・祝) 14:00 | 24(日) 14:00 | 29(金) 14:00

荷車の歌

監督:山本薩夫/出演:三国連太郎 望月優子
1959年/35ミリ/モノクロ/144分/全国農村映画協会

明治27年。広島県の山村。地主の屋敷に奉公するセキは、郵便配達夫の茂市に求婚され結婚する。茂市は給料の安い郵便配達夫を辞めて、荷車引きとなる。茂市とセキはやがて車間屋になる日を夢みて、毎日山道で荷車を引くのだった。茂市の母親はセキに冷たかった。やがてセキはオト代を生むが、オト代は気性が強く祖母と相容れないため、やむなく別の家に貰われていくのだった。その後セキは2人の娘と2人の息子を生む。そして大正、昭和と移り変わる時代の中で、荷車引きは時代遅れの商売になっていく。

貧しい農家に生まれた女性セキの一代記である山代巴の原作の映画化。映画の製作費は農協婦人部のカンパにより捻出された。主演の三国連太郎と望月優子の熱演も素晴らしいが、主人公セキの苦難の人生は、全国の農村の女性達に圧倒的な支持を得た。名作が多い山本薩夫監督の作品の中でも最高傑作との評価もある感動作。



©独立プロ名画保存会



21(木) 11:00 | 24(日) 11:00 | 31(日) 14:30

浮草日記

監督:山本薩夫/出演:東野英治郎 津島恵子
1955年/35ミリ/モノクロ/109分/山本プロダクション=俳優座

旅回りの市川馬五郎一座は悪興行師の玉木屋のために、寂れた炭鉱町で芝居を打つことになる。しかし町につくと労働組合のストライキが始まってしまふ。労働運動とは何の関係もなかった芝居の一座が、組合との関わりの中で次第に労働者としての意識に目覚めていく。存在感ある俳優たちと山本監督のテンポの良い演出が見事な傑作喜劇映画。



©独立プロ名画保存会

22(金) 11:00 | 27(水) 14:00 | 30(土) 14:00

箱根風雲録

監督:山本薩夫 楠田清 小坂哲人/出演:河原崎長十郎 山田五十鈴
1952年/16ミリ/モノクロ/136分/新星映画社=前進座

江戸時代、四代將軍家綱の頃。箱根の西側、三島一帯は水不足に苦しんでいた。江戸の商人・友野与右衛門は農民と力を合わせて、芦ノ湖の水を三島に引く大工事を計画する。新星映画と前進座による連携作品。原作は国民文学の傑作といわれるタカクラテルの「箱根用水」。藩主の妨害を乗り越え、前代未聞の事業を成し遂げる時代の先駆者たちを感動的に描いた時代劇。



©独立プロ名画保存会

22(金) 14:00 | 28(木) 11:00 | 31(日) 11:00

人間の壁

監督:山本薩夫/出演:香川京子 宇野重吉
1959年/16ミリ/モノクロ/145分/山本プロダクション

佐賀県の小学校。5年3組の担任であるふみ子の夫は県教組の委員であり、出世主義者だった。ある日県教委の人員削減のため、ふみ子は退職を勧告される。ふみ子が選ばれた理由は共働き世帯だからだった。石川達三の同名小説の映画化。教育とは何か、学校とは何かについて、一人の女性教師の成長と共に描いた作品。教組をテーマとした映画の代表作である。



©独立プロ名画保存会

3・日	自主上映/福岡映画サークル協議会第4回例会	
4・月	休館日	
5・火	休映日	
6・水	11:00 真空地帯	14:00 あゝ野麦峠
7・木	11:00 戦争と人間 第一部	15:00 戦争と人間 第二部
8・金	11:00 忍びの者	14:00 戦争と人間 第三部
9・土	11:00 にっぽん泥棒物語	14:00 白い巨塔
10・日	11:00 忍びの者	14:00 あゝ野麦峠
11・月	休館日	
12・火	休映日	
山本 13・水	11:00 戦争と人間 第一部	15:00 戦争と人間 第二部
14・木	11:00 忍びの者	14:00 戦争と人間 第三部
15・金	11:00 暴力の街	14:00 松川事件
薩 16・土	11:00 白い巨塔	14:30 戦争と人間 第一部
17・日	11:00 戦争と人間 第二部	15:00 戦争と人間 第三部
夫 18・月/祝	11:00 暴力の街	14:00 荷車の歌
監 19・火	休館日	
20・水	休映日	
督 21・木	11:00 浮草日記	14:00 白い巨塔
22・金	11:00 箱根風雲録	14:00 人間の壁
特 23・土	11:00 にっぽん泥棒物語	14:00 松川事件
集 24・日	11:00 浮草日記	14:00 荷車の歌
25・月	休館日	
26・火	休映日	
27・水	11:00 にっぽん泥棒物語	14:00 箱根風雲録
28・木	11:00 人間の壁	14:30 松川事件
29・金	11:00 暴力の街	14:00 荷車の歌
30・土	11:00 真空地帯	14:00 箱根風雲録
31・日	11:00 人間の壁	14:30 浮草日記

◆◆◆ 第132回福岡日伊協会映画会 ◆◆◆

『さすらい』(1957年制作/102分)

監督:ミケランジェロ・アントニオーニ/音楽:ジョヴァンニ・フスコ/出演:ステューヴ・コクラン、アリダ・ヴァリ他

日時:2011年7月25日(月) 19:00~21:00 ※入場無料・先着120名
 会場:あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL.092-263-1100
 主催:福岡日伊協会 TEL.092-476-2153(西日本シティ銀行内)
 協力:財団法人福岡文化財団

~アジアフォーカス・出前映画祭~

城南市民カレッジ 平成23年度受講生募集

6月9日(木) 13:30~ 上映作品「夢の花びら」

2008年/89分/スリランカ映画/監督:プラサナ・ヴィターナゲ

会場:城南市民センター(福岡市城南区片江5丁目3-25)
 定員・料金:500名(先着順)/無料
 応募できる人:18歳以上(高校生を除く)で市内に住むか通勤する人。
 申込方法:受講申込書に必要事項を記入の上、城南市民センターへ。
 FAX(092-862-2801)での申込もできます。
 締切:定員500名まで随時申込を受け付けます。
 お問い合わせ先:城南市民センター TEL.092-862-2141

南市民センター人権講座 平成23年度受講生募集

6月16日(木) 10:00~ 上映作品「カティの幸せ」

2009年/105分/タイ映画/監督:ジェーンワイ・トンディーノーク

会場:南市民センター(福岡市南区塩原2丁目8-2)
 定員・料金:800名(先着順)/無料
 申込方法:当日会場にお越しください。
 お問い合わせ先:南市民センター TEL.092-561-2981

アミカス男女共同参画週間事業

6月25日(土) 午前の部10:00~ 午後の部14:30~ 上映作品「至上の掟」

2006年/105分/トルコ映画/監督:アブドゥラー・オウス

会場:福岡市男女共同参画推進センター・アミカス4階ホール
 (福岡市南区高宮3丁目3-1 西鉄天神大牟田線「高宮駅」西口すぐ)
 定員・料金:各回150名(事前申込・先着順)/無料
 申込方法:電話・FAX・アミカスホームページで受け付けています。
 お問い合わせ先:福岡市男女共同参画推進センター・アミカス
 TEL.092-526-3755 FAX.092-526-3766

託児有り
要予約

自主上映のお知らせ

7月3日(日) 福岡映画サークル協議会第4回例会

上映作品:「シャレード」①11:00~ ②14:00~

料金:前売800円、当日1,000円

主催:福岡映画サークル協議会 tel.092-781-2817

※自主上映の詳細については直接主催者にお尋ね下さい。

information

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600

映像資料課:tel.092-852-0608 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

Access

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分
 ◎所要時間は交通事情により異なります。
 バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[tel.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。

